

No.109号

平成28年3月15日発行

ひよなばる あなたと 町政を結ぶ 議会だより



12月定例会 12月7日開催

議決一覧表	2 P
議案(58号・62号)	3 P
一般質問	4 P~15 P
現場視察／行政視察受入	16 P~17 P
議会広報研修会	18 P

新春の風を受けて
初走り!!

与那原町新春マラソン(平成28年1月1日開催)

——どなたでも議会が傍聴できます——

議会日程お問い合わせ

議会事務局 ☎945-5775

12月定例会は、平成27年12月7日(月)～11日(金)の5日間の会期で開催しました。
その中で議案16件、報告1件が提案され、1件が継続審査となつたほかは全て可決しました。

12月定例会での議決結果

※賛否が分かれた議案のみ掲載

議案名	議員名	議員名													結果		
		識名 盛紀	船谷 政喜	山口 修	松長 康二	比嘉 徳雄	上江洲 安昌	当真 聰	喜屋武 一彦	田中 直子	津波 弘	上原 晃	我謝 孟範	仲里 司	城間 盛光		
議案第63号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例	—	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決

平成28年第1回臨時会(2月8日)での議決結果

議案第3号	平成27年度与那原町一般会計補正予算 (第6号)	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	早	○	退	○	○	原案可決
-------	-----------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

※ ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席 早…早退者 遅…遅参者 ※ 議長は裁決に加わらないため一で表示

12月定例会及び28年第1回臨時会の議決結果について、掲載していない議案については全て全会一致での可決となりました。HPにてご覧ください。

議会だより108号の訂正について(お詫び)

平成27年12月15日発刊の議会だより108号のP20におきまして、下記のとおり2カ所掲載誤りがございましたので、訂正してお詫び致します。

現行(誤り)

議案名	議員名	議員名													結果		
		識名 盛紀	船谷 政喜	山口 修	松長 康二	比嘉 徳雄	上江洲 安昌	当真 聰	喜屋武 一彦	田中 直子	津波 弘	上原 晃	我謝 孟範	仲里 司	城間 盛光		
議案第47号	与那原町個人情報保護条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	退	○	○	○	原案可決

正

議案名	議員名	議員名													結果		
		識名 盛紀	船谷 政喜	山口 修	松長 康二	比嘉 徳雄	上江洲 安昌	当真 聰	喜屋武 一彦	田中 直子	津波 弘	上原 晃	我謝 孟範	仲里 司	城間 盛光		
議案第47号	与那原町個人情報保護条例の一部を改正する条例	—	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	退	○	○	原案可決

現行(誤り)

議案名	議員名	議員名													結果		
		識名 盛紀	船谷 政喜	山口 修	松長 康二	比嘉 徳雄	上江洲 安昌	当真 聰	喜屋武 一彦	田中 直子	津波 弘	上原 晃	我謝 孟範	仲里 司	城間 盛光		
議員提出 議案第6号	辺野古新基地建設工事再開に抗議し、新基地建設断念を求める意見書	—	退	欠	○	○	○	○	退	退	退	○	○	○	退	○	原案可決

正

議案名	議員名	議員名													結果	
		識名 盛紀	船谷 政喜	山口 修	松長 康二	比嘉 徳雄	上江洲 安昌	当真 聰	喜屋武 一彦	田中 直子	津波 弘	上原 晃	我謝 孟範	仲里 司	城間 盛光	
議員提出 議案第6号	辺野古新基地建設工事再開に抗議し、新基地建設断念を求める意見書	—	退	欠	退	○	○	退	退	退	○	○	○	退	○	原案可決

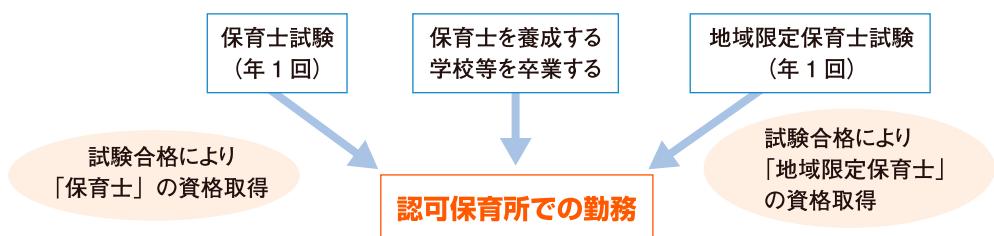
議案第58号

与那原町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

可決

現在、町の認可保育所で勤務するためには、保育士の資格を有している必要がありますが、本議案が可決されたことにより、「地域限定保育士」の資格を有した者も勤務することが可能となりました。保育所勤務の為に必要な資格取得の方法が増えたことで、今後、保育士不足の解消が期待されます。

議案可決により変わったこと



地域限定保育士とは…

平成27年の国会で成立した法律※1により、資格取得後3年間は当該自治体内のみで保育士として働くことができ、4年目以降は全国で働くことができる「地域限定保育士」となるための試験実施が新たに創設されました。

※1 国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律

議案第62号

与那原町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

継続審査

資源ごみの無断持ち去り業者及び個人に対して指導強化を行い、適正なごみ収集を行うことを目的として、本議案が提案されましたが、審議の結果、継続審査となり、本定例会での議決は持ち越されました。

改正内容として、町の指定業者以外が資源ごみを収集することを禁じているほか、違反した者に過料を処するなどの条文が追加されていましたが、議員からは条例の提案に至るまでに相手方に注意勧告などを行ったのか、資源ごみ収集を生活の糧として行っている住民もいるのではないか、一律に禁止してしまうのは問題ではないのか、などの質疑が相次いだことから、建設文教常任委員会へ付託し、専門的に審査を行うこととなりました。しかし、後日委員会においても結論が出なかったため、本定例会閉会後も引き続き審査を行うこと（継続審査）となりました。

改正の主な内容

- 町が指定するもの以外の資源ごみの収集を禁止する。
- 違反した者に対して必要な指導を行うことができる。指導に従わない場合には、是正勧告を行うことができる。さらに勧告に従わない場合には、過料を処することができる。

MICE施設による観光成長 戦略とソフト面の取り組みは



毎年、広域的な政策課題等に対応し得る、人材育成を効果的にすすめるため、自治体職員を対象に、半年間にわたって政策セミナーが開催されており、毎年セミナーに職員を派遣しており、前年度はまちづくり、今年は公共交通をテーマにした研修に2人ずつ派遣し、人材育成に力を入れている。また、沖縄県と沖縄県観光コンベンションビューローが行っているMICE



大型MICE建設予定地（左奥に見えるのは沖縄女子短期大学校舎）

質問 本町職員の人材育成（研修等）の取り組み構想はあるか。

**上原サンライズ
推進特命参事**

企画観光課と商工会で意見交換会や有識者を招いて勉強会を開催している。今後も行政と商

質問 事業者の取り組みは考えているか。

関連の人材育成セミナーへの職員も参加させている。今後はMICE施設の規模や配置計画が確定した後に町職員を対象に研修会を開催する予定がある。

修会を開催する予定がある。

工會で連携を取りながらMICEの仕組みやビジネスへの算入のあり方について、有識者も交えあり方について、有識者も交え勉強会を開催する。また、外国人対応として紙媒体やアイパッドなどの電子媒体を用いた商品メニューの多言語化やメールを導入し、指さし等で外国人とも簡単に意思疎通を図ることができるような仕組みの構築を検討している。

質問 名産品や景勝地岡柄ナンバーは決定しているか。

仲里税務課長 自動車の岡柄については条件が多く、本町に車が10万台以上、また広域でなければならないということで、本町単独では無理である。バイクについても、ご当地ナンバーの大きな目的である町のピーアールということで関係課と連携、調整しながらナンバーの導入を検討していく。

質問 三月議会で質問した救命具がまだ設置されていないがどうなっているのか。

石川農水環境安全課長 簡易救命具の適正な設置場所や管理方法、小路管理者である南部土木事務所や東部消防組合、与那原警察署など関連部署と協議を進めながら設置に向け早急に検討する。

自動車ナンバープレート案はできているか



南城市のご当地ナンバープレート

東の森保育園の漏水問題、しっかり調査究明せよ



質問 東の森保育園の漏水調査と保育園の健全な環境の回復を問う。

伊集子育て支援課長 漏水箇所

は、保育園のトイレと厨房の水道管、多目的トイレの三カ所である。原因については床の埋設配管のため調査ができず不明である。

質問 何故、解体しての調査を行わなかつたか？問題を軽く考えていないか？

伊集子育て支援課長 保育に影響が出ない修繕が求められ原因究明を行えず、通常の漏水時の対応として閉栓して外付け配管で対応した。今回の漏水事故については、保育行政においても重大な事故と認識している。



漏水により浸水した床下のようす

質問 保護者は安心できない、この辺をしっかりとせよ。

伊集子育て支援課長 沖縄県環境科学センターに問い合わせをした、生活上のカビに関しての基準がないということもあり検査の実施は控えた。

照屋副町長 我々も猛省をしなければならないと考えている。調査委員会なるものを立ち上げて、調査方法の検証をし、根本的な原因の究明を早急に実施する。

質問 カビの問題はひどい、検査はしたのか？



ゲートボール広場に設置された照明設備

観光交流施設の夜間照明の増設を

質問 テニスコートやゲートボール広場の夜間使用も考慮しているか。

宮平生涯学習振興課長 メリットを検証して補助金や助成金の活用も視野に入れながら実現に向けて検討する。

沖縄鉄軌道（糸満・名護）構想本当に必要か？

質問 懸垂幕設備、今後どうするのか？

城間総務課長 10年近く使用していないかった、設備の状態、修理が可能かも含め今後検討する。

質問 テニスコートやゲートボール広場の夜間使用も考慮しているか。

宮平生涯学習振興課長 メリットを検証して補助金や助成金の活用も視野に入れながら実現に向けて検討する。

駐車場の懸垂幕設備へのままでいいのか？

質問 建設費用は、産業の育成強化拡大と融資などに利用した方が県と市町村の繁栄に寄与するのではないか。

山城企画観光課長補佐 公共交通を充実させることは、経済産業の発展に寄与する。

町観光協会設立の見通しは



成29年度の観光協会設立を目指すに取り組む。

してみずからを国民と同じ私人として、国土交通大臣に審査請求と執行停止を申し立てた。私は知事の取り消しの無効を狙った卑劣なやり方だと思う。この件で、古堅町長の所見は。

質問

町観光交流施設、軽便与那原駅舎が完成して、記念イベントが盛んに行われている。また歴史の道をめぐる整備事業も進んでいる。これを生かして、まちづくりや地域経済と文化の向上の核となる町観光協会の設立を急がなければならぬと思うが、ま

聞いてから進捗状況を聞きたい。

上原サンライズ推進特命参事

現在、商工会の副会長、タウンプランナーーズ部会の会長、商業部会長、あと有志で設立に向けて進めている。商工会も理事会で来年度、観光に特化した部会を立ち上げる。それと歩調を合わせ、平



南風原町観光協会

翁長知事の決意 知事権限を駆使して

質問

翁長知事は10月13日に、前知事が行つた辺野古の海の埋立に瑕疵があるとして埋立承認を取り消した。安倍政権は、埋立工事の法的根拠を失つたと思う。しかし、行政不服審査法を悪用



辺野古の海

城間総務課長 行政事務改善の中で議論する。

質問

町の非正規職員の賃金、労働条件について聞きたい。

城間総務課長

12月現在、臨時職員は85人、嘱託員は61人で合計146人・正職員は条例定数141人に対して129人、12人少ない状況。賃金は臨時職員で日額6,156～8,000円、嘱託員で月額14万円から30万円。今後は勤務形態、休暇制度を再精査し、適正な処遇を行う。

質問

2015年度の調査で県内の自治体の非正規職員は41.9%で、これを町は53%で超えている。今の状態を官製ブラック企業といわれないよう改善すべきだ。

**非正規職員146人
は異常な事態
――全職員の53%――**

きてお互いに協力態勢、話し合いで解決策を見出してほしい。

与那原町観光交流施設、多くの町民に親しまれ、愛されるネーミング^(愛称)の考え方と、健康増進、福祉活動にどう活かすか!



質問

10月25日に開館式が行わ

れ、交流、体育館、防災の三つの機

能を整備した真新しい施設の開
館を多くの町民が祝った。そこで
施設の運営状態、管理体制等、町
民の利用状況、関連して整備され
たテニスコートとゲートボール
場の水はけがどうても悪いと町民
からの声もあるが、対策をどのようにお考えか。

宮平生涯学習振興課長

運営管

理の主体は生涯学習振興課が行
い、社会体育系が担当し、賃金職
員6人を午前8時30分から午後
10時30分まで、3交代での勤務体
制となっている。約40日間の稼働
で来館者数5,741人、382
人が町外利用者で、週3回の午



観光交流施設

山城企画観光課長補佐

ネーミ

ングライツの導入を目指し、要綱
の整備、提案内容を熟慮し選定
していく。

**直接補助金交付
名護市民を分断、政府
はここまでやるのか！**

質問

辺野古の現状と久辺3区
(辺野古、久志、豊原)に名護市を

通さず直接補助金を交付すること
に対し、町長はどうのようにお考
えか。

古堅町長

それぞれの自治体、地域
特性も違うので、法律に違反し
ていればそれなりの処置がされる
と思うので、私の方で言及するこ
とは控えさせてもらいたい。

**沖縄差別、許されない。オール沖縄の力で
新基地建設阻止を！**

質問

護市辺野古の埋立承認を取り消
した。その翌日には国が効力停止
申請を行い、県と国との異常な事
態となる不条理なことが進めら
れて、県民の一人として非常に情
けなく悲しい思いをしている。本

町でも去る7月には翁長知事を
支え、共に戦うことを誓った与那
原島ぐるみ会議が多くの中の町民の
賛同を得られ結成されている。こ
の件について町長はどんな思いで
いるのか、お考えを伺いたい。
古堅町長 国と自治体が法廷闘
争でこのような形になることは、
お互い当事者意識を持つて、沖縄
の実情を理解し、過重負担を軽
減していくと、全国民が責任と義
務を平等に公正公平に負うべき
ものであり、お互いの立場を尊重
し合って、しつかり話し合う場、複
合的な対話の場がこれから大事
になると思う。意地を張つて感情
的な部分も入ってくると、解決に
結びつかないかと心配があり、非
常に残念なことだと思う。

質問 与那原町観光交流施設の
ネーミング、愛称、町民から公募
する考えは。

質問 10月13日、翁長知事は米
軍普天間飛行場の移設に伴う名

水道メーターの信頼性は

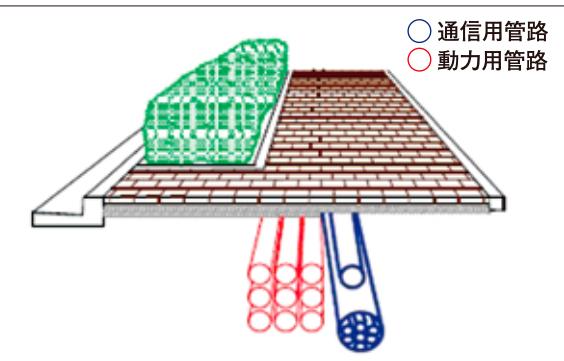


質問 MICE施設の決定により美観、景観、地震、災害との関連からも考えるべきと思うが。

無電柱化

質問 水道メーターの信頼性は高いか。性能も含め説明を求める。

大城上下水道課長 利用者が使用する水量を積算計量する計量器であるため適正な計量が求められる。計量法に定める特定計量器の検定に合格し、かつ有効期限内のものである。計量法では水道メーターの有効期限が8年で期限を過ぎたメーターを使用した場合は6ヶ月以下の懲役または50万円以下の罰金に処され厳しく規定されている。



現在日本で採用されている地中化の方法（電線共同溝）

質問 町内に緊急道路はあるか。

緊急道の指定道路

質問 消防の機材と人材確保は今後どうするのか。

石川農水環境安全課長 MICE施設建設決定以前から、機材や人員については十分な適正規模には至ってない。今後構成3町の理解を得ながら消防機材の設備や人員の確保の適正化に向けて取り組む必要があると考えている。

比嘉まちづくり課長 MICE施設の周辺道路や、国道からMICE施設までの幹線道路など、無電柱化することで、MICE施設利用者のみならず、町民の良好な生活環境の提供ができるものと考えている。ただ無電柱化には莫大な費用もかかることから、沖縄県と協議して進めたい。

質問 町の治安面からの警察署の体制はどのようにになっているか。

石川農水環境安全課長 与那原警察署の対応については、与那原町と警備課、刑事課、生活安全課、交通課4課の合同担当者連絡会議の中で警察体制について話し合う予定である。

質問 MICE施設の決定により接種者が1,641人、接種率51%となっている。

町の治安面体制

質問 町内の予防接種率。現状はどうなっているか。

新垣健康保険課長 平成26年の数値は、1歳から12歳までの対象者2,877人で、接種者は1,504人、接種率52%。13歳から18歳までの対象者1,156人で接種者385人、接種率33%。65歳以上が対象者3,201人で接種者が1,641人、接種率51%となっている。

消防の機材、人材確保

山城企画観光課長補佐 東浜に移転した沖縄女子短期大学のところへのバスの件だが、前年度に廃止という形で路線がなくなつたと理解をしている。バス会社の採算性の問題などもあるので、今後機会をみて要請したい。

質問 バスなどの整備も必要とするための必要道路で、町内の災害時における緊急輸送道路は国道331号及び329号の2路線が指定されている。

質問 公共交通の整備

総会議の中でも警察体制について話し合う予定である。

平成30年までの財政の見通しは



質問 第4次総合計画最終年度が平成30年度までとなつてゐるが、それまでの見通しは。

上原財政課長

予算編成において事業の取捨選択を行い、一層効果的な財源配分に努めていく。財政の見通しについてはMICCE施設の配置計画、運営方法、規模等がまだ決まってないので、歳入、歳出の今後の動向が見えない状況ですので、沖縄県から具体的な計画が示されれば、今後反映させていきたい。

質問 一括交付金事業、地方創生交付金事業の財政負担、あるいは観光協会など様々な事業出費が予定されている、財政推計に揚げられた事業以上にメニューが増えていきたい。

計画が示されれば、今後反映させていきたい。

質問 様々な事業が増えていく中、事業の費用対効果、成果を上げるために、全庁体制で各課の連携、取り組みが重要になつてくる。そういう体制作りに向けて副町長のリーダーシップが必要であると考へるがどうか。

質問 様々な事業が増えていく中、事業の費用対効果、成果を上げるために、全庁体制で各課の連携、取り組みが重要になつてくる。そういう体制作りに向けて副町長のリーダーシップが必要であると考へるがどうか。

年代	受診率
40代	28.0%
50代	31.8%
60代	45.7%
70代 ※74歳まで	43.7%
全体	41.0%
沖縄県内位 順	24位

特定健診受診率

平成26年度

与那古浜公園前の植樹枠、観光スポットとしての活用は

質問 観光振興の事業に取り入れ、一括交付金事業として何かメニューは考えられないか。町づくり研究会、若いメンバーや女子短大の意見も聞いて何らかの活用はできないか。

照屋副町長

週間を設けて取り組む考えはいか。例えば交通安全週間は年何度かを行い、安全対策に取り組んでいる事例がある。

新垣健康保険課長

月間、9月に健康増進普及月間、食生活改善普及月間等があり、その啓発に努めているが、来年度からその月間に与那原町の健康週間というような位置づけをして、パネル展示のほか、例えばちゃんとぶるー市等とタイアップして、食育や運動などのリズムに対するイベント等を開催し、町民に健康作りの意識の啓発を図つてみたい。

質問 町民に予防対策や健康について関心を持たせるために健康



活用方法を検討中の植樹枠(東浜)

障がい者支援助成制度を



質問 ①体が不自由で車を運転できない際に、普通車の改造をしなければならないケースがあり、その改造費用を助成する考えはないか。

宮城福祉課長

障がい者の車両の改造については地域生活支援事業、社会生活の支援を行っていきもので障害を持つおられる方の社会参加の促進を行う。

質問 助成を行うということで予算は幾らで、予定はいつごろか。

宮城福祉課長

平成28年度計上いたし4月から実施したい。金額としては一人上限10万円、今回二人分の20万円の予算計上したい。



福祉車両

質問 ②県は平成27年度新規事業として軽、中度の難聴児への補聴器購入費の助成事業を行っている。実施主体は市町村となるてい

る、本町の事業の取り組み伺う。

宮城福祉課長

与那原町は、沖縄県軽度中程度難聴児補聴器購入費等助成事業の補助金交付要綱に基づいて、今年度中、平成28年度から実施したいと考えている。

質問 平成28年度に助成していくこと、この予算は幾らの計上予定か。

宮城福祉課長

学校現場、教育現場の方から疑いのある子、とう人数が4人おり、予算としては28万9千円を計上している。

質問 学校での勉強を後押しする観点から、早速4月より開始予定ということでしょうか。



部活動に励む子ども達

質問 運動系の部活動によるメリット、デメリットを伺う。

砂川教育指導主事 運動部活動は体力の向上や健康、粘り強く練習に取り組んで学年の枠を超えた活動意義、デメリットは、練習時間が長くなると学習ほかの活動に影響が出るか懸念される。

質問 土日合わせ18時間40分の活動時間、やはり体が第一である。子供達の心身も休めて配慮し、いい方向で取り組んでいただきたい。

時間40分、平日合計10時間40分、休日は4時間程度土日合わせ8時間、休養日は週に1日置き、さらに第3日曜日家庭の日は部活動停止。

町内小中学校の部活、メリット、デメリットは

一目でわかる 案内表示板設置を

質問 ①軽便与那原駅舎は国道より奥に入りわかりにくい、一目でわかる案内表示版の設置を伺う。②軽便与那原駅舎のそばに模型大の軽便か、軽便の大きな看板設置を伺う。

山城企画観光課長補佐 ①は設置できる方法がないか再度検討したい。②来館者数の増加につながる取り組みを検討し、実施したい。

その他の質問

①LRT（鉄軌道について）

MICE誘致に伴う道路整備の対応は



質問 東浜区域から既存町内を横切る案はあるのか。

比嘉まちづくり課長 MICE

施設建設に伴う新規道路構想としては、国道329号ゆめなり橋付近と与那原バイパス間を結ぶ新規道路を検討している。この新規道路については、県道としての事業化を目指して、南部国道事務所と協議を開始している。県道糸満・与那原線の延伸について、この道路は現在、MICE施設建設予定地から港区を通り、上与那原交差点から南城市大里へつながる道路である。新設区間としては、港区から南城市大里方面へ直進させる構想である。この新設道路についても、県道としての事業化を目指し沖縄県と協議を開始しているところである。県としても交通渋滞が懸念されることから、交通網の整備の必要性を感じていて、国道329号与那原バイパスの延伸として(仮称)西原バイパス構想があり、MICE施設に伴う渋滞の緩和、東海岸地域の発展のため、与那原バイパスの早期完成及び西原バイパスの早期事業化へ向けて活動をしている。

質問 与那原町としても県道としての要請を進めていると思うが、県の意向はどうなつてい



与那原バイパス

るのか。

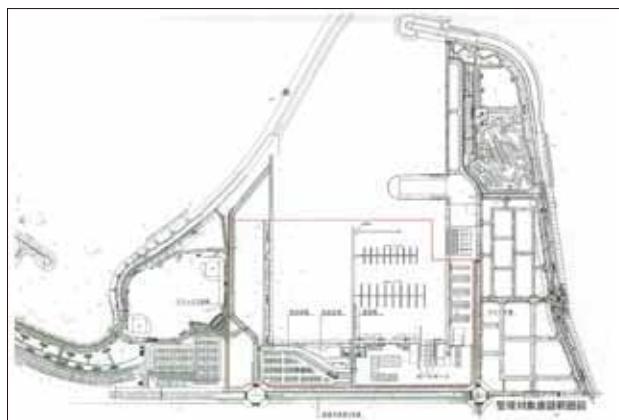
比嘉まちづくり課長 南部地域

単独の道路形態や機能ではなく、広域的にそれぞれが機能し合うような形、すなわちネットワークを検証しながら前向きに検討するということである。



東浜マリーナ指定
管理募集がスタートするが

質問 マリーナ指定管理業者が募集されるが指定管理指名業者か



マリーナ平面図

と与那原町との関係性は。

比嘉まちづくり課長 官公署、ヨ

ツト関連団体、漁業協同組合、各種マリン事業者などから構成する安全対策協議会を設置し、町との共同での活性化事業の実施や、漁業協同組合との連携、また、漁業権にかかる内容、それから知念高校のヨットクラブの活動なども要望、調整をしながら地元に配慮した管理運営をしてもらうよう協議要請をしていく考えである。

MICE関連に関する進捗状況は



質問 防犯に関する進捗状況
は。

石川農水環境安全課長 本年度
末までには与那原町、西原町、
与那原警察署並びに浦添警察署
の4者協議を開催し、今後の懸

質問 施設規模の具体的な計画案に
ついては1月頃に決定の予定と聞
いている。ホテル建設用途につい
ては、西原マリンパークの野球場
へホテル建設計画を予定。建設
のために港湾計画の変更手続きが
必要。今後沖縄県におきま
して、港湾計画の変更手続きが
開始される事となっている。

質問 9月から現在まで、施設
やホテル用地の進捗状況は。
上原サンライズ推進特命参事

要望 以前から提案している監
視カメラの設置についても、住
民説明会を開いて意見を聞くべ
きではと提案しているが、まだ
行われていない。早急に行うべ
きでは。また、防犯灯や外灯に
関しては、設置や電気代などは
県に負担していただきたい。

案件と対策事項について意見の
集約を図り、地域住民を含めた
関係部署との情報の共有化、一
元化や連携を図っていきたい。

せるのか。

大型MICE施設建設に伴い 想定される今後の懸案事項

(分類)

- 交通体系・交通安全
- 犯罪・防犯 ●観光客・外国人
- 消防 ●災害・防災
- 医療機関 ●環境問題

質問 防災に関しては、MICE
へ来場された方々はどこに避難さ

石川農水環境安全課長 避難防災ビルを隣の
敷地に建てたりなど可
能性も含め、今後検討
して提案していきたい。

質問 現時点で見込ま
れる財政収入は。

仲里税務課長 MICE
施設が沖縄県の施設
という事から、国有資
産等所在市町村交付金
が考えられる。

要望 本土の企業も入ってくる
のは間違いない部分。本町に営
業所等を設置していただいた中
で、せめて町民法人税でも落ち
る仕組みをつくるべきでは。

- 観光事業において、マーラン船
を含め、水路沿いの活用を。
- 人事評価制度の平等性は。

その他の質問



本町の観光に向けた取り組みは



質問

観光に向けた本町が必要としている具体的な取り組みや予算的な計画は。

上原サンライズ
推進特命参事

次年度も大綱曳バスツアーの実施を予定。また、水路のライトアップ事業や浴衣祭りなどの水辺を活かしたイベント、夜のまち歩きツアーやを検討している。観光客の受け皿としては、観光協会の設立が急務で、観光振興計画を作成したいと考えている。来年度より一括交付金の魅力発信事業として、1,800万円を予定している。

提案 本町をはじめ、北中城



村、中城村、西原町、南風原町、
南城市など、そういった皆さん

と観光協会を作るべきでは。

質問 保育園に対するサポート体制は。また、待機児童対策。予算も含めどのようになっているか。

待機児童対策は

伊集子育て支援課長

保育所に対するサポートとしては、看護師助成が予算的に210万円。特別支援保育実施助成で400万円。あと臨床心理士等による巡回指導を行っている。今年度は保育士の正規雇用促進事業を1カ所が活用しているところであり、次年度においては保育士体制強化事業の活用要望が6

要望

待機児童ゼロ対策には保育士の確保も重要なとれる。今後はその対策、取組みも重要。



増改築工事中のコスモス保育園舎

- 国からの派遣で、地域おこし隊事業や専門家の派遣事業等があるが、活用に向けた考えは。
- やんばる船の今回の連帯事業をどう考えるか。また、今後別の分野でも国頭村、うるま市、本町での繋がりを。

その他の質問

ヶ所、保育士特別支援事業補助の活用が4ヶ所あることから、次年度の予算要求を行っていきたい。待機児童対策の今後の計画としては、コスマス保育園の増築、保育園の新設が1カ所決定している。また、市町村認可の小規模保育事業を実施する予定。

空き店舗対策で、まちの活性化を



質問の前に、MICE施設が与那原に誘致される事により、不安や希望があると思う。そこで、戦後与那原町での大きな出来事にどのように取り組んだのか？私なりに3つ取り上げると、
①大里村から分離し与那原町が発足した。
②沖縄県地方港湾審議会において、マリンタウン埋め立て計画が承認された。
③合併問題。



町内の空き店舗

宮平生涯学習振興課長 御殿度からは史跡周辺整備計画の方針性を決めて、進めていく。今年度の検討委員会の結果を持つて具体的な作業に次年度以降入る予定である。20年後ですが、将来を展望し、史跡など観光資源としての活用に関しては、最大であり、保存と活用、両立した取り組みを行う予定である。

比嘉企画観光課長補佐 スペースを有効に活用できる方法を検討する。

今のが場所が気づきやすくする方法など対応し、進めていく。

質問 ①一括交付金活用で、新設店舗家賃の補助ができるのか？嘉手納町で成功事例がある。

②商工会と連携し、空き店舗のリストをつくっては、町の流れがわかるのでいいと思うが。

比嘉企画観光課長補佐 ①入居する業種、予算、成果目標などを話し合い、次年度の追加募集の時に申請し、進める予定。②議会終了後から、リスト作成を商工会と連携し情報を共有し進める予定。

歴史文化資源の保全・活用について

質問 ①保全活用している物を教えていただきたい。②次年度、5年後、20年後を視野に入れた取り組みは？

宮平生涯学習振興課長 御殿山、親川、三津武嶽、久葉堂、阿知利世主、久茂久石、竿之増、前の井、大アカギ等がある。特に御殿山、親川は東御廻いのコースで、三津武嶽はパワースポットとして注目を集めている。これらはまち歩きや、職員研修の際活用が主となっている。



南城市玉城庁舎玄関前の雇用情報掲示板

雇用対策について

質問 町内で働きたい人のために、掲示板を設置してはどうか？役場に入つてすぐ左側に求人資料があるが、あれは周りの資料と同化してわかりづらい。南城市役所入口に大きな雇用掲示板がある。参考にしてはどうか？以前的一般質問でも質問している。



プレミアム商品券の成果を問う



お年寄り、子供達が身近で買い物ができる、ふれあいの場所にもなる「まち屋対策」を3月議会で取り上げたが…。

質問 プレミアム商品券で対応する答弁だったが、町商工会員獲得事業になつていて、約束違反であり、議会に説明がない。又、商工会員以外の取扱店料14,000円の根拠はなにか。

質問 この事業に対する説明は議会にはしてなく申し訳ない。商工会も自主費用を出しており、商工会に加入していない店の無料参加は公平性が保たれない。

比嘉企画観光課長補佐 この事業に対する説明は議会にはしてなく申し訳ない。商工会も自主費用を出しており、商工会に加入していない店の無料参加は公平性が保たれない。

比嘉企画観光課長補佐 各商店に伺い、聞き取り調査を行つている。試行錯誤でいろいろな角度から検討し対応していく。今後は議会への信頼が損なわれないよう努める。

古堅町長 議員のプレミアム商品券の指摘はもつともだと思う。

この事業で大いに効果を期待していたが、まち屋対策や商品券の購入で余裕のある方々がフルに活用されたとの情報もあり憤つている。今回のやり方は大きな反省点を残しており、3役の中で強く指摘した。今後は充分に配慮する町政としたい。

商工会員獲得促進事業はいつ決定された。根拠はなく促進事業でもない。議会に説明する必要があつたし、町民への周知徹底も足りず反省している。

質問 まち屋対策で3月、6月、9月議会での答弁で信頼性が損なわれている。その後どの様な対策を練り上げたか。

比嘉企画観光課長補佐 各商店に染みた。参考はどう捉えたか。

新里農水環境安全課参事 私も同行し体験した。観光資源等での活用ができないか検討している。

質問 与那原、西原漁協の荷さばき場が完成間近の中の9月、建設交付委員会でパヤオ調査を行つた。早朝三時半から約三時間で町のパヤオ漁礁に到着し釣糸を出したがアタリがなく、3キロ離れた県漁礁まで移動し釣果した。

帰港まで6時間、漁民の苦労が身に染みた。参考はどう捉えたか。

照屋副町長 地方創生にも非常に合致した事業と思われる。次年度開催に向け、取り組みたい。

している。

質問 荷さばき場が完成した。町民募集で漁船をチャーターしパヤオで釣大会を催し、釣った魚のさばきを子供たちに見学させ、その場で食してもらう、当然ハーリーに結びつけるイベントができる。

建設交付委員会がパヤオ調査 漁民苦労の6時間をどう捉えるか

遊歩道の鉄柵腐食 早急な対応を

質問 東浜橋水路沿いからパーク

ゴルフ場間の遊歩道の鉄柵が腐食しているが、対応はしているか。

比嘉まちづくり課長 管轄の県

港課へ確認した。施工上は問題はなく柵の腐食は経年劣化であり、修繕の予算は確保される回答を

得た。

質問 対応が遅い。現場を見れば大変な状況であり修繕ではなく根本から解決すべきだ。

新垣まちづくり課長 課として対応の遅さを反省しており、新たな設置を要請する

現場視察・行政視察受入

漏水事故現場を視察

平成27年12月14日(月)に総務財政常任委員会にて東の森保育園(江口区)の漏水事故現場を視察しました。事故は平成27年8月に保育園内床下において発生し、その影響で一部教室が使用できなくなるなどの被害がありました。

現場視察では、漏水箇所の修復状況を視察し、修復が完了していることを確認しました。視察中各委員からは園児の保育活動への影響、健康面への影響はないか等の質問がありました。また、視察終了後に山口修委員長から町へ、事故の原因究明、責任の所在を明確にするよう要望が伝えられました。



漏水事故発生時の保育室の床下浸水のようす(写真上)。
床下ぎりぎりまで水位が来ているようすが確認できる。漏水の影響により発生したと思われる床下ベニヤ板のかび(写真下)。

順位	市町村名	割合(%)
1	沖縄県与那原町	77.0
2	千葉県白子町	73.9
3	群馬県中之条町	72.1
4	宮城県松島町	72.0
5	岩手県軽米町	71.4
6	新潟県湯沢町	70.5
7	島根県津和野町	70.4
8	愛知県豊山町	70.3
9	沖縄県糸満市	70.1
10	沖縄県浦添市	70.1
11	鳥取県湯梨浜町	69.7
12	沖縄県八重瀬町	69.6
13	沖縄県那覇市	69.5
14	長野県松川町	69.4
15	長野県飯綱町	69.3

後発医薬品割合の地域別結果(上位15位)

※「調剤医療費(電算処理分)の動向」

(平成25年度版・平成26年3月調剤分)

「ジェネリック医薬品の取り組みについて」をテーマに、平成27年11月10日(火)三重県津市議会 公明党議員団(議員4名)が本町へ行政視察研修のため訪れました。

平成25年度(平成26年3月調剤分)におけるジェネリック医薬品の使用率で、与那原町は全国1位となっています。全国的に厳しい状況にある国保財政において、ジェネリック医薬品の使用促進は市町村の負担軽減にもつながることから、重要な施策といえます。研修では担当課職員より、これまでの取り組みについて説明がなされた後、質疑、意見交換が行われました。

行政視察受入

与那原町 議会だより(平成28年3月)――

保育園職員より事故の発生箇所について説明を受ける委員（写真右上）。修復作業を終えた保育室（写真右下）。



使用できなくなった教室の代わりに、一時的に町営団地内の集会所を利用して保育が行われた。

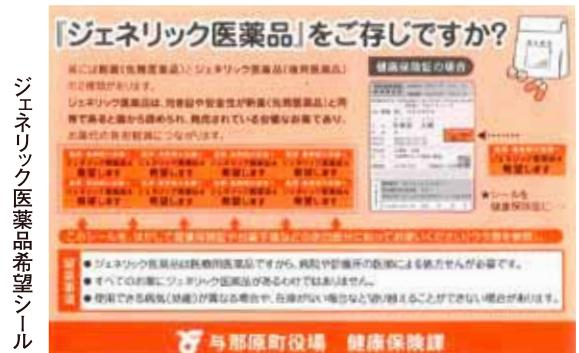


本町における取組

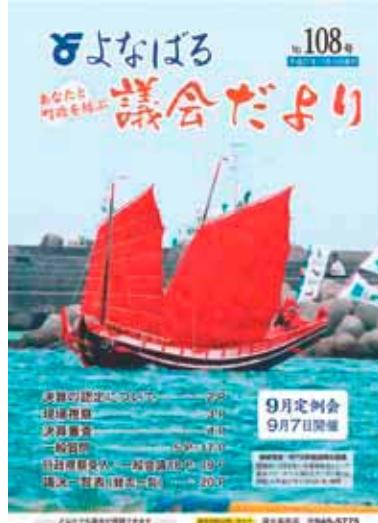
国保加入で窓口来庁した方へ職員が被保険者証の交付とともにジェネリック医薬品及び希望シールについて説明を行っています。

また、単純にジェネリック医薬品の使用を薦めるだけではなく、病状、体調の、医薬品の種類によっては処方できない場合があることも説明し、医師や薬剤師によく相談するよう薦めています。

※担当課職員による説明内容より抜粋



研修のようす



議会だよりについてプロに学ぶ

平成28年1月21日(木)に議会広報常任委員会にて議会広報研修会(沖縄県町村議会議長会主催)へ参加しました。「地方創生は議会だよりから!!」をテーマに議会だよりの果たす役割から、読み手にわかりやすく伝えるための実用的な技術まで幅広い内容の研修となりました。

また、講師を務めた越路真一郎氏(熊本大学客員教授)による各町村議会広報紙への評価及びアドバイスも行われ、本町の議会だより(108号)が対象となりました。今回の研修内容を活かし、より良い議会だより作りを進めてまいります。

● 講師からの評価及びアドバイス内容

評価

- 色使いがよい。多色の割にはゴチャゴチャした感じが無く、まとまっている。
- 一般会議について、質疑のようすがよくわかる。一つの企画とも言える。

アドバイス

- 一般質問での「です、ます」は「である、だ」に統一する。
- ひとつの記事に写真を複数枚使用する場合、構図が似通っていないか注意する。
- 一般質問では見出しの使い方に注意する。見出しをそのまま質問文として使用すると、読み手に伝わりにくい。

◎ よい評価は真摯に受け止め、アドバイスはこれから議会だより作りに活かしてまいります。

議会だより106号が受賞

議会だより106号が第16回沖縄県町村議会広報コンクール(沖縄県町村議会議長会主催)にて「奨励賞」を受賞しました。13町村からの応募があった中、今後への期待や激励などの意味を込めての受賞となりました。これを励みに、より一層町民の皆様に議会活動をわかりやすく伝えられるよう精進してまいります。



○福島第一原発の大事故から今年の三・一・二で五年目を迎える。今も環境汚染に直面している。約12万人以上が避難しました。原発関連死は1,200人以上だと言われている。家族・仕事、ふるさとを失つて生きていけない人々もいる。それでも、何故か原発再稼働は止めることはない。沖縄にとっても福島は他人事ではありません。福島は他人事ではない。

○ネット投稿が注目を集め、国会でも議論になっている。待機児童問題の深刻さ、子育て環境の現状を批判した内容で子どもが保育園に入れないとする問題である。「億総活躍元年」をうたう政府に批判が向けられた。子どもを保育園に入れて復職したいが可能性がないから辞めざるを得ないと怒りの声として出たと言われる。待機児童問題を抱える我が町も他人事ではない。

○町議会も「開かれた議会」に広報の充実は不可欠との認識から、町民の声を生かした紙面づくりを実現したい。

広報委員長 上江洲 安昌